

2014年5月19日

**東急グループが900組1,800名さまを
ブロードウェイ・ミュージカル「プリング・イット・オン」にご招待
「TOKYU MUSICAL PROGRAM 2014 ~FOR TEENAGERS~」を
7月19日(土)に開催**

東 急 グ ル - プ

東急グループは、7月19日(土)、「TOKYU MUSICAL PROGRAM 2014 ~FOR TEENAGERS~」
と題し、13~19歳のお子さまとその保護者さまのペア900組1,800名さまを、東急シアターオーブ(東京都
渋谷区)にて上演されるブロードウェイ・ミュージカル「プリング・イット・オン」にご招待します。

本企画は、「エンタテインメントシティしぶや」の実現を目指す東急グループが、未来を担う10代の皆さまをご
招待し、本場のブロードウェイ・ミュージカルの魅力を体験していただくもので、今回で3回目となります。

今回ご鑑賞いただく作品は、2000年にアメリカでヒットし、以来4度に渡り続編映画が公開された人気映画
「チアーズ!」をモチーフにしたミュージカルです。



photo: Katsuyoshi Tanaka

このミュージカル鑑賞をご希望の方には、ホームページ(<http://www.tokyugroup.jp>)からご応募いただけます。
応募期間は2014年5月19日(月)から6月20日(金)までです。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

「TOKYU MUSICAL PROGRAM 2014 ~FOR TEENAGERS~」の概要、応募方法、および公演作
品の紹介は別紙をご覧ください。

以 上

(別紙)

「TOKYU MUSICAL PROGRAM 2014 ~FOR TEENAGERS~」の概要、応募方法

- 名 称 TOKYU MUSICAL PROGRAM 2014 ~FOR TEENAGERS~
- 主催・企画 東急グループ
- 企画協力 Bunkamura・東急エージェンシー
- 開催日時 2014年7月19日(土) 11:30開場、12:30開演
- 会 場 東急シアターオーブ(東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ11階)
- 公演内容 ブロードウェイ・ミュージカル「プリング・イット・オン」
- ご招待数 13~19歳のお子さま(1名)とその保護者さま(1名)のペア900組1,800名さま
応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 入 場 料 無料
- 応募方法 次のいずれかの方法でご応募いただけます。
PC
ホームページ(<http://www.tokyugroup.jp>)からご応募いただけます。
携帯電話
チラシ裏面、ホームページの2次元コードを読み込んでご応募いただけます。
- ご応募にあたっての注意点
- ・お子さまは1995年4月2日~2002年4月1日生まれの方に限らせていただきます。
 - ・ご応募はおひとりさま1回限りとさせていただきます。また、1メールアドレスで複数応募はできません。
 - ・お客さまの個人情報は、本イベントに関するお客さまへの連絡、応募対象の確認および個人を特定しない統計資料の作成のみに使用させていただきます。
 - ・東急グループ社員および関係者の応募はできません。
- 当選者の発表 当選者の発表は7月6日(日)までに、招待状(座席指定券引換ハガキ)の発送をもって代えさせていただきます。
- 応募期間 2014年5月19日(月)から6月20日(金)まで
- そ の 他 応募方法を含めた詳細は、ホームページ(<http://www.tokyugroup.jp>)、または東急線各駅(一部の駅を除く)・沿線の東急百貨店、東急ストアなど東急グループの主な事業所にあるチラシでもご覧いただけます。

お客さまからのお問い合わせ先

東急お客さまセンター TEL:03-3477-0109 FAX:03-3477-6109
(営業時間)月~金 8:00~18:00 土日祝 9:30~17:30

公演作品の紹介

ブロードウェイ・ミュージカル「プリング・イット・オン」

この作品はアメリカで最も人気の高い女子スポーツと言われるチアリーディングに青春をかける高校生の恋と挑戦を描いた物語です。ブロードウェイ公演の開幕時には、脚本、作曲、編曲、演出・振付をトニー賞受賞経験者が担当したことで話題になりました。ステージパフォーマーたちは全米のミュージカル界でしのぎを削る精鋭に加え、全米でトップクラスのチアリーディング選手がキャストとして参加します。

脚本：ジェフ・ウィッティ(トニー賞)

作曲：リン・マニエル・ミランダ(トニー賞)

トム・キット(ピュリッツァー賞・トニー賞)

作詞：リン・マニエル・ミランダ(トニー賞)

アマンド・グリーン

音楽スーパーバイザー：アレックス・ラカモイア(トニー賞・グラミー賞)

演出・振付：アンディ・ブランケンビューラー(トニー賞)

以 上